

塗装仕様

(コーティング工法) 工法記号AMS - I

工 程	製 品 名	希釈率(重量%) (合成シナナーNa2)	塗布量 (kg/m ²)	施 工 方 法	塗装時間 23℃(時間)
1 下地処理	—	—	—	・コンクリート打設後、4週間以上経過していることを確認し、含水率を必ずチェックします。 ・下地目貫しのサンディング処理は必ず行い、素地に付着しているレタナス、こみ、油なども除去します。	—
2 下 塗 り	#800プライマー	—	0.2	・主剤：硬化剤を1：1(重量比)で攪拌混合し、ローラー掛け、はけ等を用いて均一に塗布します。	2~8
3 中 塗 り	#5000又は#5200	30	0.15~0.2	・合成シナナーNa2で約30%希釈したのちローラー掛けで塗布します。	2以上
4 上 塗 り	#5000又は#5200	30	0.15	・中塗りと同様。	—

(コーティング防汚工法) 工法記号AMN - I

工 程	製 品 名	希釈率(重量%) (合成シナナーNa2)	塗布量 (kg/m ²)	施 工 方 法	塗装時間 23℃(時間)
1 下地処理	—	—	—	・コーティング工法 工程(1)と同様。	—
2 下塗り-1	#800プライマー	—	0.2	・コーティング工法 工程(2)と同様。	2~24
3 下塗り-2	#800プライマー	—	0.16	・下塗り-2(#800プライマー)塗装後、直ちに磁砂をリシガン等を用いて、均一に散布します。	4~24
骨材散布	磁砂6号	—	0.15~0.3	・乾燥後、余分な磁砂があれば回収します。	—
4 中 塗 り	#5000又は#5200	30	0.24	・合成シナナーNa2で約30%希釈したのちローラー掛けで塗布します。	2以上
5 上 塗 り	#5000又は#5200	30	0.2	・中塗りと同様。	—

(注) ※塗布量は無塵取の時の塗布量です。(ぬい込みの多い素地では塗布量が変化します)

※塗装時間は最短時間と最長上塗り可能時間です。

注意事項

1. 塗装(施工)前の注意

- (1) 5℃以下の場合には、塗装を遅けてください。
- (2) 降雨・降雪・高湿・高温時及びその恐れがある場合には、塗装を遅けてください。
- (3) 下地調整は、塗料の付着力を決定する重要な工程です。施工仕様例等を良くお読みの上、充分注意して行ってください。

2. 塗装(施工)中の注意

- (1) 下地が濡れている場合には、十分に乾燥させてから次の工程に着手してください。
- (2) プライマーの乾燥後、時間を明け過ぎると、上塗り塗料との付着力が低下する場合があります。プライマーとその次の工程までは、同一日に塗装する様お願いいたします。
- (3) 塗装中は、換気を良くし、火気の取扱いは厳禁してください。
- (4) 二液性塗料の計量、混合攪拌は、はかり及び電動攪拌機を用いて行い、可使用時間(ポットライフ)にも充分注意して塗装してください。
- (5) 塗料を小分けする場合は、必ず小分け前に充分に攪拌し、均一にした後に行ってください。
- (6) 有機溶剤を使用した塗料のため周辺での火気、スパーク、高温物は使用しないでください。
- (7) 静電気対策のため、使用する装置などは接地し、電気機器類は防爆型(安全型)を使用してください。
- (8) タンク内部の密閉場所で作業をする場合には、底部まで充分に換気出来る装置を取り付けてください。

3. 塗装(施工)後の注意

- (1) 湿度が高い時、気温の低い時は乾燥が遅れる場合があります。塗装工程では、常に乾燥状態を確認してから次の工程に入ってください。
- (2) 養生時間 歩行開放=2時間以上 重量物開放=12時間以上(気温23℃・湿度50%)

4. 塗装面別の注意

- (1) 新設コンクリートは最低4週間以上の養生が必要です。素地コンクリートに水分が多い場合は塗装を遅けてください。塗装前に素地面にポリシート(1m以上)を張り付け、翌日、素地面が黒くなったり、ポリシート内面に水滴の付着がないことを確認した後塗装してください。
(注) 水分計 HI-520 で測定した場合の水分量が0モードで700以下、チャンネル4で5%以下を目安にする)
- (2) 油面コンクリートは、下地の状態により処理方法が異なりますので、塗装仕様等につきましては、当社にお問い合わせください。
- (3) 既存塗膜面の塗り替えは、既存塗膜の除去が必要を確認し、除去しない場合は、当社発行「フロアトップ資料編」の相互付着表をご参照ください。(既存塗膜の種類によって塗装仕様異なります)
- (4) 強化したコンクリート面、粉っぽいコンクリート面には#800プライマーを2回塗りしてください。
- (5) 特殊コンクリート面(カラクリート、フェロコンなど)は、強化コンクリート用プライマーまたは、油面強化コンクリート用プライマーを使用してください。
- (6) #5000のクリヤーを使用する場合、下塗りの#800プライマーは経時で黄変します。屋外への施工にも通じておりません。

5. 全般の注意

- (1) 製品ご使用の際には、当販促物の他、製品本体記載の注意事項及びMSDS(製品安全データシート)をよくお読みください。
- (2) 改良等の為、①製品の中央、仕様 ②販促物の内容等は将来予告なしに変更する場合があります。
- (3) 当該販促物に表示してあります塗り面積、工法はあくまでも設計上の標準的な数値です。塗装の際の諸条件によって増減する場合があります。
- (4) 製品本体及び当販促物に記載されている、定められた用途以外には使用しないでください。またご使用方法等につきましてご不明の点がございましたら、必ずご使用前に当社にお問い合わせください。